



東京都羽村市羽4122-2 電話 042-554-7800

## 「インクルーシブ教育」



校長 鳥居 タ子  
皆さんは、「インクルーシブ教育」という言葉を知っていますか？1994年に国連の教育のための機関であるユネスコがサマランカ声明として掲げたもので、これからの教育のあるべき姿を示したものです。簡単にご説明すると、「国籍や人種、言語や性差、経済状況や障害の有無にかかわらず、すべての子供たちが共に学び合う教育」のことで、日本でも、文部科学省によって、インクルーシブ教育の実現と普及がすすめられています。本校では、9月12日（火）から1泊2日で5年生が三浦へ移動教室に行ってきました。この移動教室にはまつのご学級の5年生9名も一緒に参加しました。まつのご学級は、通常の学級とカリキュラムが違うため、交流・共同学習を行う一部の児童以外は、普段の学校生活では、通常の学級の児童と共に学習する機会が少ないのが現状です。学校行事等には、参加していますが、参加を強制することはありません。ここで、皆さんにお伝えしたいのは、移動教室中に「通常の学級の児童」と「まつのご学級」の児童の活動に違いがあったかということです。答えは「NO」です。参加したすべての児童が、困ったときには先生や仲間に助けをもらっていました。また、仲間と

談笑する姿も先生に注意を受ける姿も仲間と言い合いになる姿もすべて同じでした。

松林小学校には「まつのご学級」だけでなく「はばたき教室」に通う児童もいます。また、日本語指導を受けるため「ことのは教室」に通う児童もいます。様々な個性や特性をもった児童が日々の生活を共にしているのです。しかし、まだ本当の意味で「インクルーシブ」が実現できているとは言えない課題も見られます。それは「心の壁」。それは子供たちの中だけでなく、大人の中にもあるのではないのでしょうか。「まつのご学級」「はばたき教室」「ことのは教室」はそれらを利用する児童にとって、必要な学びを行う場所であって、在籍しているのは「松林小学校」です。松林小学校では、「インクルーシブ教育」を目指し、学校行事等、取り組みにすべての児童が参加しやすいよう、配慮や工夫を行っています。



最後になりましたが、9月24日（日）に草原のように雑草に覆われてしまった校庭を「子供たちのために運動会前にきれいにしてあげたい」と保護者や地域の方々がボランティアで草刈りをしてくださいました。学校だけでは手が付けられないと途方に暮れていた状態でしたが、皆さんの力をお借りすることで見違えるほどきれいに整備することができました。今後とも学校のSOSにお力をお貸しください。ありがとうございました。

## 5年 三浦移動教室 9月12日(火)・13日(水)

9/12(火)～13(水)の二日間、三浦移動教室に行ってきました。一日目はしらすを網の上に広げる体験を行い、その後は横須賀軍艦クルーズに乗船し、様々な船を間近で見ることができました。二日目は三浦の海を満喫しました。初めて見る海の生き物に大興奮の子供たちでした。友達との宿舎での生活等、普段の学校生活では味わえない貴重な体験で学んだことをこれからの学校生活に活かしていきたいと思います。

5年担任：塩見



## 学校公開 9月16日(土)

2学期が始まり、元気な松林っ子が学校に戻ってきました。土曜日の学校公開ということもあり、保護者の方がたくさん応援に来てくださいました。教科書を見つめ、問題に真剣に取り組む姿、友達と楽しく作業をする姿、友達や先生、おうちの方に一生懸命発表する姿。「学ぶのが楽しい」「できるようになってうれしい」「難しかったけど、がんばった」と、笑顔いっぱいの授業でした。たくさんの応援、ありがとうございました。

副校長：岡嶋



## 道徳授業地区公開講座 9月16日(土)

道徳授業地区公開講座では多くの皆様に、児童が真剣に学習する姿をご覧いただきました。今年度の道徳授業地区公開講座は、学校全体で「主として人との関わりに関すること」をテーマにして3時間目に道徳授業を行いました。4時間目に意見交換会を行いました。意見交換会では、保護者の方、地域の方、教職員でどちらの行動をとっても正解となることについて話し合いました。 道徳担当：坂



## 学校美術館 9月15日(金)~29日(金)



学校美術館は PTA の事業として本校で 20 年以上続いている年間行事です。今年度の「職員玄関ギャラリー」には、「アートインはむら」出品作家である酔平（すっぺ）☆さんと原田光代さんの作品をお迎えしました。期間中は、各学年で図画工作の「鑑賞」の学習をします。4年生は酔平☆さんによるトーク、授業参観の日は2年生のクラスで対話型鑑賞を行いました。

対話型鑑賞は、まず作品の視覚的イメージから感じたことを言葉に紡ぐ鑑賞方法です。一人一人の感じ方の違いや共通点に気付くことで、いろいろな見方を楽しむことができますし、考えたことを言語化することで思考力を高める効果があります。

甘い香りが漂ってきそうな絵を作者はどうして描いたのだろうかという問いかけに「見る人を喜ばせたいと思って描いたのだと思います」と2年生の児童が話してくれたことが印象に残りました。日常生活の中で目にふれる「アート」の存在に、これからもハッとしたり、心が動くような経験をしたりできるといいですね。

図工専科：三宅

## インフルエンザ等が流行しています

現在、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等が流行ってきています。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期です。ご家庭でも健康管理をお願いします。また、発熱等の場合は、無理をせず、できるだけ医療機関での受診をお勧めします。ご理解の程、よろしくをお願いします。

## 給食費納入のお願い

給食費は、給食の食材費の購入に使われています。未納があると、必要な食材を購入することができなくなり、子供たちの給食メニューに大きく影響が出てしまいます。給食費の納入は、口座振替となっています。残高が不足していると引落としができません。定期的に銀行残高の確認をしてください。

○給食費 【低学年 3,870 円】 【中学年 4,040 円】 【高学年 4,210 円】

○引落とし日 【10月分→10月31日(火)】 【11月分→11月30日(木)】

※未納の場合、文書、電話、家庭訪問により督促し対応いたします。

引き続き未納ゼロへのご協力をお願いします！